

実務を踏まえた「交通事故損害賠償」法理の集大成

交通事故紛争 処理の法理

(公財)交通事故紛争処理センター
創立40周年記念論文集

公益財団法人 交通事故紛争処理センター／編

A5判・定価(本体5,500円+税) 送料460円

※送料は平成26年9月時点の料金です。

●近時の交通事故をめぐる紛争の論点を網羅的に取り上げ、センターの理事、審査員、嘱託弁護士等が執筆。実務担当者の視点から交通事故損害賠償の法理と実務を論じています。

はしがき より

(公財)交通事故紛争処理センター(以下、当センター)は、交通事故紛争処理裁定委員会として発足して以来、交通事故被害者の迅速かつ公正な救済を図ることを目的として、裁判所における判断のあり方を基本に据えて、交通事故紛争の斡旋・審査裁定を行ってきた。そして、幸いにも、今年、創立40周年を迎えることができた。

これまで、当センターでは、創立10周年に『交通事故損害賠償の法理と実務』を、創立20周年には『交通事故賠償の法理と紛争処理』及び『交通事故賠償重要判例の解説』を、また、創立30周年には『交通事故損害賠償の新潮流』をそれぞれ発刊し、審査員、嘱託弁護士及び調査専門委員等による論文を公表してきた。それら論文は、斡旋・審査裁定の経験を基にして、現実の紛争処理において見られる問題点の考察をするものや学説を再検討するものであり、我が国の交通事故賠償の実務と研究に少なからぬ有益な影響を与えたと自負しているところである。

30周年記念論文集発刊から10年が経過し、この間の判例及び学説の考え方や損害保険業界等の動向も変化を見せてきているところであり、現時点での自動車事故損害賠償についての考え方を整理しておくことが有用であると判断し、創立40周年を記念する論文集を発刊することにした。ここ10年間の交通事故損害賠償論における重要かつ新しい論点を抽出し、実際に紛争処理に携わっている本部・支部の審査員、嘱託弁護士、調査専門委員等に執筆陣に加わっていただいた。

本書の狙いは、各論点に関して、理論と実務との整合性を図ることにある。その狙いが成功しているかどうかは、読者諸賢の評価を待つことになろう。読者諸賢からのご批判とともに、ご活用をお願いする次第である。

公益財団法人 交通事故紛争処理センター
理事長 新美 育文

目次

I 総論

- 1 加害者に対する損害賠償請求権と保険会社に対する直接請求権の関係 ……〔長谷川 健〕
- 2 割合的責任論の現在——共同不法行為事例を素材として—— ……〔池田清治〕
- 3 自賠法と製造物責任の関係 ……〔浦川道太郎〕
- 4 ADRにおける当事者代理人の役割 ……〔佐々木秀一〕
- 5 後遺障害による損害賠償請求権の消滅時効 ……〔原田和徳〕
- 6 外国人死亡事故における損害賠償請求権について適用すべき法律関係の確定とその証明 ……〔田中康久〕

II 責任論

- 1 運行(によって) ……〔工藤祐巖〕
- 2 運行供用者性 ……〔山口成樹〕
- 3 他人性 ……〔原田武彦〕
- 4 損害賠償事件と道路交通法——駐車禁止違反・道路交通法50条違反・酒気帯び運転・無免許運転 ……〔山本 晋〕

III 損害論

- 1 高齢者の逸失利益の算定 ……〔荒井純哉〕
- 2 女兒の逸失利益の算定 ……〔塩崎 勤〕
- 3 主婦の逸失利益 ……〔吉田克己〕
- 4 外国人被害者の逸失利益の算定 ……〔松山恒昭〕
- 5 医学部学生や法科大学院生など専門職に就くことが予定される学生の逸失利益 ……〔小池 徹〕
- 6 フリーター(若年低賃金労働者)の逸失利益の算定 ……〔服部 順〕
- 7 被害者に現実の収入減少がない場合の逸失利益 ……〔池田耕一郎〕
- 8 法定利率による中間利息控除 ……〔中舎寛樹〕
- 9 外貌醜状 ……〔横井弘明〕
- 10 高次脳機能障害の取扱い ……〔藤村和夫〕

- 11 交通事故被害者の自殺と損害賠償——判例の動向を中心に—— ……〔早川眞一郎〕
- 12 柔道整復師の施術費をめぐる若干の問題 ……〔三浦 潤〕
- 13 補助的医療 ……〔中込一洋〕
- 14 治療行為の結果として障害の改善が予想されるため、認定された後遺障害等級が繰り下がる可能性がある被害者の損害額の算定 ……〔大藤 敏〕
- 15 年金等退職後の収入の逸失利益性 ……〔山本英雄〕

IV 過失相殺

- 1 過失相殺における被害者側の問題 ……〔小賀野晶一〕
- 2 加害者複数の不法行為と過失相殺——交通事故と医療過誤の競合事例と加害者複数の交通事故の事例を中心に ……〔山本 豊〕
- 3 自転車対自動車事故における過失割合 ……〔石田憲司・上林 佑〕
- 4 飲酒運転者と同乗者との過失相殺における一考察 ……〔奥山倫行〕

V その他

- 1 重複填補の調整 ……〔今泉純一〕
- 2 人身傷害保険契約と交通事故紛争処理センターの役割の法的可能性・限界 ……〔肥塚肇雄〕
- 3 人身傷害補償保険によって填補される「損害」とは ……〔新美育文〕
- 4 交通事故と弁護士費用特約の問題点(仕組みと範囲) ……〔大東恭治〕
- 5 政府保障事業 ……〔宮崎浩二〕

●座談会 「センターが直面する新たな局面と今後の展開」——センター創立40周年を迎えて——

●資料

- 1 公益財団法人交通事故紛争処理センターの沿革
- 2 交通事故発生状況の推移
- 3 当センターにおける事業活動の推移

商品に関するご照会・お申し込みは

フリーコール(通話料無料)
電話受付時間: 平日9時から17時

TEL: 0120-953-431
FAX: 0120-953-495

Web
サイト

URL: <http://gyosei.jp>

キリトリ線

申
込
書

交通事故紛争処理の法理 (公財)交通事故紛争処理センター創立40周年記念論文集

部

A5判・定価(本体5,500円+税)送料460円 コード 5108070-00-000 交通事故法理

◎上記のとおり申し込みます。

平成 年 月 日

御住所(〒)

(社費・公費・私費)

フリガナ
御氏名

Ⓜ

TEL

e-mail

@

※送料は平成26年9月時点の料金です。

※お客様の個人情報は、契約の履行、弊社からの商品・サービスのご案内以外の目的には使用いたしません。



株式会社
ぎょうせい

本社 東京都中央区銀座7-4-12 104-0061
本部 東京都江東区新木場1-18-11 136-8575
TEL: 0120-953-431 / FAX: 0120-953-495

URL: <http://gyosei.jp>

●取扱者